

市議会だより

岡山市議会議員

やなぎさこ 和夫



[プロフィール] 1968 年生まれ 岡山市立宇野小学校、赤磐市山陽西小学校、高陽中学校、岡山県立瀬戸高校、岡山理科大学を経て 1990 年株式会社クラレ入社、2015 年岡山市議会議員初当選 現在 2 期目

常任委員会 都市・環境委員会 委員 特別委員会 ダイバーシティ推進調査特別委員会 委員長



公式 WEB ページ <https://yanagisako-kazuo.com/>

やなぎさこ和夫

検索

WEB サイト QR コード



<ご挨拶>

今回の市議会だよりは令和2年9月定例議会や委員会における議論を中心に  
お伝えします。

今回も議会は3密を回避するため議場に入る議員を半分に  
して対応。新型コロナウイルス関係の議論が多くあり、私も  
今回回会派を代表しての代表質問を行いました。市政に  
対するご意見等がありましたらお聞かせください。

なお、上記 WEB ページからも入力できますので  
よろしくお願ひします。

今後ともご指導、ご鞭撻いただきますよう  
お願ひいたします。

## 令和2年度9月補正予算(新型コロナウイルス感染症関連)

### ■補正予算の概要

今回の補正予算は、新型コロナ感染症への対応について、国の動向を踏まえながら、更なる感染拡大への備えに注力し、市民の不安を払拭するとともに、日常生活と事業活動における「新しい生活様式」の定着に向けた取組みを加速させ、市民生活の地域活動を支えていくために編成するものです。

### ■新型コロナ感染症関係

	事業費	うち市負担額
R元年2月補正予算	2.2 億円	0.5 億円
R2年5月補正予算	777.4 億円	36.2 億円
R2年6月補正予算	40.6 億円	31.2 億円
R2年9月補正予算	19.1 億円	0.3 億円
総額	839.3 億円	68.2 億円

※ 市負担額のうち 財政調整基金等充当額 39.7 億円  
前年度繰り越金充当額 28.2 億円

### ■新型コロナ関連の主な事業

#### 感染拡大防止策

- ・PCR検査対象の拡大 1 億 5000 万円
- ・感染防止対策支援 4 億 5830 万円
- ・地域スポーツ団体の感染防止対策支援 4530 万円
- ・避難所の感染防止対策 3 億 7000 万円

#### 事業継続と市民生活に対する支援

- ・文化芸術活動支援 1 億円
- ・就労継続支援事業所の生産活動支援 4500 万円

#### 「新しい生活様式」への取組み

- ・生活不活発防止対策支援 1150 万円
- ・子どもの学習・生活支援事業 490 万円



議会の内容を動画で見られます。(Wi-Fi等の環境下での視聴を推奨)

WEB サイト QRコード

## 「スイッチ！おかやま」について

市民の方の不安を少しでも取り除き、感染の防止、社会経済活動の両立を！

**Q** 「スイッチ！おかやま」は岡山市独自の周知啓発活動ですが、市長の思い及び11月までとなっているが継続が必要では？

**A** 「感染の拡大の防止」と「社会経済活動」を両立させていく必要があり、そのためには新型コロナウイルスを理解し、正しく恐れることが必要。また、専門家の意見を聞きながら、市民の方の不安を少しでも取り除けられるようにしていきたい。また、テレビのCMは11月までだが、啓発活動は継続していきたい。



## 市民生活におけるガイドラインについて

業種別ガイドラインは23業種、約240団体が作成！

**Q** 市民の方が安心して活動できるようにそれぞれの場面や状況に応じて対応できるように飲食店での事例のようにガイドラインをつくるべきでは？

**A** 業種別ガイドライン8月26日時点で23業種、約240団体が作成している。業種により違いもある。まとめることは難しいが、今後も引き続きそれぞれの場面や状況に応じて適切な対策を講じられるよう保健所として協力していきたい。



↑ イートイン安全・安心宣言

## 学校環境整備について

特別教室へのエアコン設置については検討チームを設置！

**Q** 特別教室にはエアコンが設置されていない。ソーシャルディスタンスを取るためには大きな教室も有効活用できる。設置すべきでは？

**A** 特別教室へのエアコン設置については現在、検討チームを立ち上げ教育環境、他都市の事例などを調査研究している。問題点も含めて調査している。

公園樹、街路樹について

維持管理の基準を策定します！

**Q** 公園にある樹木や街路樹について剪定等が十分ではない。基準を明確にし管理する必要があると考える。基準を策定しませんか？

**A** 岡山市の公園の約半数が供用後 30 年以上経過している。公園内の樹木の種類や高さなどの管理に必要な情報を整理する必要があり、調査を実施し、台帳の整備を進めていきたい。また、剪定頻度なども検討していきたい。街路樹については中心部と郊外では役割や課題も違うため、これらを踏まえ維持管理を行うための基準を策定していきたい

GIGAスクール構想について

ICT活用に向けた準備を進める！

**Q** 1台／人に端末が準備される計画ですが、操作方法も含めて授業計画を策定する必要があるが、どのように考えているのか？

**A** 今後タブレット端末が1台／人に配備され、これまで以上に活用頻度が高まるため、どの学年の児童、生徒も無理なく扱うことができるように発達段階に応じた指導を実施していく。また、一斉に大勢の人が利用していくために通信環境を現在整えているところ。また、先生方の負担が大きくなるため情報担当の先生に加えヘルプデスクの増員も必要になると考えて準備している。



GIGA(ギガ)スクール構想とは、「Global and Innovation Gateway for All」の略称であり、直訳すると「すべての子どもたちのための世界規模的かつ技術革新的な出入り口」、要は、これからの未来を担う子どもたち一人一人に対して、世界で活躍していけるように ICT 教育そのものを革新していく施策です。端末だけでなくインターネット通信環境も整備することから「GIGA スクールネットワーク構想」ともいいます。

キャッシュレス決済について

水道料金、市税についてキャッシュレス決済可能！

**Q** キャッシュレス決済を進めていく上で岡山市でも利用できる場所を拡大すべきでは？  
また、証明書の発行料金などの窓口業務でも利用できるようにすべきでは？

**A** 4月からは水道料金等に加え、10月からは市税等についてもスマートフォンによるキャッシュレス決済を導入予定。いつでもどこでも決済が可能となり市民の方の利便性向上につながる。  
また、住民票等の手数料についてもキャッシュレス決済を導入する方向で検討を行っている。

緊急告知ラジオについて

来年度、再度販売します！

**Q** 本年7月1日から緊急告知ラジオを販売開始しましたが、当日で予定数量を完売しました。問い合わせも多かったとお伺いしています。再販のニーズが高いと思いますが、市としてはどうするのか？

**A** 緊急告知ラジオは特殊なタイプで製造に時間を要することから、今から手配しても来年度となる。できるだけ早く入手できるようにしていきたい。  
また、次回は数量も増加させたいと考えている。台数が増加するためどこで販売するかも含めて検討していきたい。



緊急告知ラジオ：

コミュニティ FM 局から緊急放送を受信した場合、自動で起動し放送を行うもの。既に避難所等に設置されているものを、販売要望が多かったため令和2年度より一般に販売。

9月議会で「岡山市自転車の安全で適正な利用を促進するための条例の制定」が可決されました。

この条例の主な内容は以下の通りです

**市民の方：自転車を利用する際の保険加入を義務付け、小学生以下の子どもにヘルメットを着用させるよう保護者に義務付け**

**事業者：業務での自転車利用に保険加入を義務付け、自転車通勤する従業員の保険加入の有無の確認に努める**

**学校：生徒や保護者へ保険について情報提供に努める**

来年4月、自転車保険が義務化になります。周りの人へのPRをお願いします。

これからもみなさまのご意見をお聞かせくださいよろしくお願いします。

